

広報すずか SUZUKA

令和7年(2025年)

12/5

No.1689

特集

今、自分にできること 差別をなくす実践行動

表紙写真

人権教育センターで人権学習をする児童たち。真剣なまなざしで自分にできることは何かを考えています。

LINE公式アカウントで
広報発行をお知らせ



P6 情報館1 年末年始の業務案内
P8 情報館2 障害者週間
P9 情報館3 冬の国道1号通行止め

P10 情報館4 市民活動・NPO月間
P11 こちらすずか情報局
P12 お知らせ・催し物

さあ、
さっさと
もっつ
鈴鹿。
旅あり、山あり、居の味あり

今、自分にできること

差別をなくす

実践行動



あいさつで安心できる学校を目指す平田野中学校の生徒会の皆さん



差別をなくすためにまず大切なことって？

人権教育では、正しい知識を得ることや、思いやりの感性を育むことも大切ですが、人権を守り差別をなくすための「実践行動」ができるようになることも重要です。

「実践行動」とは、差別的な言動に出会ったときに、差別的発言であることを指摘したり、差別を解消しようと行動したりするなど、具体的な行動を起こすことです。社会問題であるSNS上での誹謗中傷の書き込みや、個人情報を晒す動画投稿

などに対して、多くの人々が、その問題点を指摘したり、問題を解決しようと行動を起こしたりしています。

こどもたちも同様に、こうした姿勢や行動がさまざまな場面でできるよう人権学習に取り組んでいます。私たち自身も、自らの言動や生活を振り返りながら、全ての人々が安心して過ごせる学校や社会をつくるため、「今、自分にできること」を考え、実践行動につなげていきませんか。



中学生ヒューマンライツサークル（旧：中学生人権ネットワーク）

市内の中学生が人権教育センターで、月に1、2回程度人権について考えたり、話し合ったりしている人権サークルです。人権劇やスライドなどを制作・発信し、差別をなくし人権を大切にする行動を広げていくことを目指しています。

サークルメンバーの一言

いじめや差別をなくすこと、友だち関係などについて、安心して話せて楽しいです。このような場が、学校や普段の生活でも作ってほしいと思います。



▲自分の思いをワークシートに書き入れる中学生たち

市内10中学校区 「人権フォーラム」

毎年12月ごろ、各中学校区で、小学生と中学生の代表者が集い、人権について話し合いを行っています。

そこでは、各学校で話し合ってきた身近な人権問題に対して、「何が問題なのか」「自分ならどうするのか」など、差別をなくし自分らしく日々を過ごすための考えや思いを交流し合っています。ここで話し合った内容は各学校で還元し、それぞれの人権学習に生かしています。

中学校区の担当教諭の声

司会進行を務めた中学生の「いじめや差別をなくしていきたい」という熱意が小学生にも伝わり、差別をなくす展望を踏まえた活発な討議ができたと思います。



▲いじめや差別をなくす行動について話し合う児童・生徒

人権作文や人権ポスター などでの啓発活動

市内の小・中学生は、毎年人権に関する作文やポスターの制作を通し、一人一人の人権を大切にする思いを、文書や絵で表しています。このような活動や発信も「差別をなくす実践行動」です。

年間を通して、人権に関する知識を得たり自らの人権感覚を高めたりするなど、各小・中学校で人権学習が進められています。

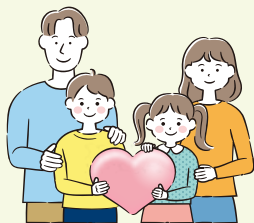
▼▶ 全ての人が生き生きと過ごせる学校や社会を願い、自分の思いを表現した人権ポスター



令和7年度小学校の部:最優秀作品
（鼓ヶ浦小学校1年 後藤 桃花さん）



令和7年度中学校の部:最優秀作品
（大木中学校3年 加藤 涼さん）



私たちにできること

現代社会には、まだまだ不合理な迷信や決めつけなどが多く存在しています。例えば「ひのえうま丙午生まれの女性への偏見」もその一つです。

来年、2026年がその丙午の年に当たります。

その時に生まれてくるこどもに偏見なく喜ぶことができるようにしていくことが、私たちにできる差別をなくす第一歩ではないでしょうか。

また、人権教育の目的は「自他を大切にするこどもを育てること」です。そのためには学校以外の家族や地域でも、こどもが自尊感情を持てるように「がんばってるね」「とてもいいよ」などのプラスメッセージの声掛けをしていくことが大切です。こうしたことも人権を大切にする私たちにできる行動の一つだと思います。



鈴鹿市人権教育
アドバイザー

にし しげる
西 繁 さん

こどもたちの人権作文

学校で人権について学んだ児童・生徒の皆さん。自らの経験をもとに記した「人権作文」について、代表作品をご紹介します。

好きなものをえらびたい

ぼくは、2年生の3学期に、3年生から使う習字道具をえらびました。ぼくは、ミッキーのデザインの習字道具をえらびました。キラキラしていて、ミッキーのキーホルダーがついていました。

ぼくがミッキーの習字道具を選んでいると、お兄ちゃんが、「なんでミッキーなん？こっちの方がいいのに。」と、炎がらの習字道具を指して言いました。ぼくは、「ミッキーがいい。」と言いました。すると、お兄ちゃんは、「そんなに言うならそれにしな。女っばいけど。」と言いかいになりました。「女っばいとか、男っばいとか

やまじ はると
河曲小学校3年 山路 悠仁さん



決めなくていいのに。」と思いましたが言い返すことができませんでした。

3年生になり、みんなの習字道具を見るとぼくと同じミッキーがらの習字道具は、女の子しか持っていないでした。「炎がらの習字道具にした方がよかったのかもしれない」と思うことがあったけど、だれが何を持っていてもいいと思います。

自分のまわりにも男女での決めつけがあることに気づきました。これからは、男女関係なくすごすことができるように、きちんと言葉でも伝えたいと思います。



人の心の中の人けんを大切に

わたしのお母さんは、7月の最初のころに左目に病気が見つかりました。みやくらく まくしん せいけつかん脈絡膜新生血管という視界の一部がぼやけたりゆがんだり見えて、ほうって置くと視力がどんどん低下していく病気です。大きな病院じゃないと治りようがないと言われたので大学病院に行きました。わたしは、とても心配だったので学校から帰ってきてから詳しく話を聞くと、わたしが今じゅぎょうで習っている人けんのことにとても関わる話だなと思ったので、そのことについて書こうと思います。

お母さんは、病気の進行をおさえるために目に注射をうったので、顔の半分がかくれるくらい大きな眼帯をつけてもらったそうです。車の運転はしてはいけないうので病院から駅まで久しぶりに町中を歩いてみると、この世の中は体が不自由な人でもあまり不便な思いをすることのないように道が整えられているんだなということに気づいたそうです。このように現代の「町なみ」は、

よしだ めい
白子小学校5年 吉田 芽生さん



できる限りだん差がなかったりたくさんの点字ブロックがあったりと、みんなが好きなときに好きな場所に行けるといいう人けんが守られるように整えられている一方、すれ違う人や電車の中ではジロジロといやな感じの見方をしてくる人もいたと、お母さんは言っていました。

わたしは、「人の心の中」の人けん意識は、まだうすいかなと思いました。わたしは、生まれた国がちがっても、身体が不自由でも、みんな同じ人間なんだからおたがいの人けんを大切に思い合うべきだと思います。じゅぎょうで習うまでは、「人けんとは」ということをあまり考えたことがありませんでしたが、いつも家族や先生や友達など、わたしの周りの人たちがわたしの人けんを大切にしてくれているから、わたしは毎日楽しくすごせているんだということを学校やお母さんのおかげで気づくことができました。なので、わたしも周りの

人たちの人けんを大切に思い、自分とちがう見た目の人やちがう考え方の人と出会っても人けんしん害のよな行動なんてしないように生きていこうと思います。

お母さんは病気が見つかったとき、もしかしたら左目が見えなくなるかもしれないのでとても落ちこんでいましたが、病気のおかげで体が不自由な人の気持ちが

少しだけわかることができたと言っていました。そして必要以上にジロジロ見られると気楽に外に出られなくなるから、自分たちは人に対してそういうことはやめようねと二人で話しました。こんなふうに人の気持ちがわかる人が、今よりもっとふえたら人けんがもっともっと守られる平和な世の中になるとと思います。

差別

ひろの しょうこ
平田野中学校3年 廣野 祥子さん



私は、SNSで「外国人は邪魔だ」「外国人は自分の国へ帰れ」といった差別的な言葉を見かけました。何気なく書いたのか、何か原因があったのかよりも先に私はとてもショックを受けました。それをきっかけに「差別」について考えてみたいと思いました。

なぜそんな言葉が書かれるようになったのか自分なりに調べてみたところ、SNSで拡散されていた動画を見つけました。その動画では、電車の中で外国人と見られる男性が迷惑行為をしていました。この動画は大炎上しニュースにもなりました。「温泉で騒ぐ外国人観光客」と書かれた記事でした。日本の文化である温泉のルールを守らないといった内容でした。

私はこれらをみて、正直なところあまりいい印象を持ちませんでした。「やっぱり外国人ってマナーが悪いのかな。」「怖そう。」と思ってしまったこともあります。でも、そのとき私は、その動画や記事だけでたくさんの人をひとくくりにして考えてしまっていました。冷静になってよく考えてみると、日本人にもマナーの悪い人はいます。それなのに、一人の日本人が迷惑行為をしたからといって日本人全体がマナーが悪いとは言いきれません。迷惑行為は確かにいけないことです。しかし、いきすぎた発言をすることや一人の外国人がした行動だけを見て、外国人はみんなそうだと決めつけてしまうことはとても不公平だし、同じくらいいけないことだと思いました。

また、私は近所に住んでいるAさんの顔を思い出しました。Aさんは、2年ほど前に近くに引っこしてきた外国人の方で、お友達と住みながら、一緒に仕事へ通勤しています。最初は、ゴミ出しの日や当番を忘れてばか

りで、迷惑していました。でも、ある日私が学校から帰っている途中で、自転車のブレーキをかけてもぜんぜんかからないことに気づき自転車を押しながら歩いていると、Aさん達が後ろから来ていて道を開けると、Aさんが「大丈夫?」と声をかけてくれました。事情を説明すると、AさんやAさんの友達が助けてくれて家に送ってただけでなく、ブレーキまで直してくれたのです。私はものすごく反省しました。話したこともない人を勝手に決めつけていたからです。ゴミの日は、自治体がちゃんと説明していなかっただけで、当番の説明も日本語で分かりづらかったただけだと分かりました。周りからきつい言葉を言われても困っている人を助けるそんなAさんが悲しむそんな日本はだめだなと思いました。外国人労働者の問題も最近増えていてAさんもそのことを話していました。

これをふまえて、外国人の方と一緒に過ごすには、日本の文化、ルールを分かりやすく説明し関わることから始めて、外国人というひとくくりの大きな主語にせず一人一人をみることを大切にしてほしいです。自分もですが勘違いをしてしまうこともあると思います。ですが、しっかり見直して反省すれば、仲を深めることもできます。実際にわたしはAさんと仲よくなることができ初めて外国人の友達ができました。自分がしっかり向き合った結果だと思います。SNSなど情報がよく回る現代ですが、話して関わることの方が大切だし、大切にすべきだと思いました。



今回の特集に関するご意見・ご感想は

教育支援課 ☎382-9055 📠382-9053 ✉ kyoikushien@city.suzuka.lg.jp



情報館 ① 年末年始の業務案内

人 事 課 ☎382-9037 ☎382-2219 ✉jinji@city.suzuka.lg.jp
廃棄物対策課 ☎382-7609 ☎382-2214 ✉haikibutsutaisaku@city.suzuka.lg.jp

年末年始の市役所業務・ごみの収集についてお知らせします



市役所(特定の機関や施設を除く)業務と市の清掃業務の一部を、12月27日(土)から1月4日(日)まで休業します。

戸籍などの届け出は

死亡届などの戸籍関係の届けや、斎苑・霊きゅう車の使用申込み(予約受付)は、市の中央管理防災センターで受け付けます。事前に電話で確認の上、市役所本館北通用口の中央管理防災センター(☎382-1100)へお越しください。
※埋火葬許可証などの発行は8時30分から17時15分までです。

戸籍関係の届け

12月26日(金)までに、戸籍住民課(☎382-9132)へご相談ください。なお、書類に不備があると受理できなかったり、処理が遅れたりする場合があります。

斎苑・霊きゅう車

年末	年始
12月31日(水)	1月2日(金)から
15時火葬開始分まで	

急なけがや病気のときは

みえ子ども医療ダイヤル

こども(18歳未満)の病気や事故、薬に関する心配ごとについて、医療関係の専門相談員が電話相談に応じます。

と き

月～土曜日:19時～翌朝8時
日曜日、祝日、12月30日～1月3日:
24時間

問合せ #8000

※ダイヤル式・IP電話
などの場合は、
☎059-232-9955へ



三重県救急医療情報システム

救急車を呼ぶほどではないものの、どうしてもすぐに診察を受けたいときは「三重県救急医療情報システム(24時間体制)」で、受診可能な医療機関の案内が受けられます。

※案内された医療機関に必ずお問い合わせの上、受診してください。

三重県救急医療情報センター(コールセンター) ☎059-229-1199 (24時間受付)
医療ネットみえ(PC・スマートフォン) 🌐 <https://www.qq.pref.mie.lg.jp/>



鈴鹿市医療・健康相談ダイヤル24

医師、保健師、看護師などが、健康・医療・介護・育児・心の悩みなどの相談に応じます。24時間体制で受け付けていますので、お気軽にご利用ください。

対 象 市内に住民登録のある方

問合せ ☎0120-239-865 (24時間365日受付)
通話料・相談料無料



鈴鹿市応急診療所を受診するときは

必ず事前に電話で症状を連絡し、受診可能かを確認の上、マイナンバーカード(*)または資格確認書・診療代・お薬手帳・福祉医療費受給資格証などをお持ちください。

年末年始は大変混雑しますので、体調に変化があったときは早めにかかりつけ医で受診してください。

※マイナンバーカードは保険証登録がされたものが使用できます。

と き 12月30日(火)～1月3日(土)

昼:9時～16時、夜:19時～22時

※午前と午後の診察の間に休診時間があります。

診療科目 内科・小児科

問合せ 鈴鹿市応急診療所 ☎382-5066 ☎382-7740



歯科を受診するときは

年末年始は下記の歯科医院で応急診療を行います。電話でお問い合わせの上、受診してください。

と き・診療所

12月31日(水) 野町歯科医院(野町中1-1-10)

1月 2日(金) 磯山歯科(東磯山2-22-17)

※診療時間は、9時30分から16時30分までです。
※午前と午後の診察の間に休診時間があります。

問合せ 野町歯科医院 ☎388-5280

磯山歯科 ☎386-5027



年末年始のごみ収集 …必ず収集日の朝8時までに出してください(収集時間が通常より遅れる場合があります)。

ごみの種類	地区	年末(収集終了日)	年始(収集開始日)
もやせるごみ	月・木曜日地区	12月29日(月)	1月5日(月) ※1月1日(木)は休み
	火・金曜日地区	12月30日(火)	1月6日(火) ※1月2日(金)は休み
プラスチックごみ	月曜日地区	12月22日(月) ※12月29日(月)は休み	1月5日(月)
	火曜日地区	12月23日(火) ※12月30日(火)は休み	1月6日(火)
	木曜日地区	12月25日(木)	1月8日(木) ※1月1日(木)は休み
	金曜日地区	12月26日(金)	1月9日(金) ※1月2日(金)は休み
もやせないごみ	第1～4水曜日地区	通常どおり	通常どおり
資源ごみA	第1・3水曜日地区	通常どおり	通常どおり
	第2・4水曜日地区	通常どおり	通常どおり
資源ごみB	第1・3木曜日地区	通常どおり	1月15日(木) ※1月1日(木)は休み
	第1・3金曜日地区	通常どおり	1月16日(金) ※1月2日(金)は休み
	その他の地区	通常どおり	通常どおり

※年末の収集が終わってからは、ごみを集積所に出さないでください。カラスやネコなどが集積所を荒らす原因になります。

粗大ごみ

有料(1点につき粗大ごみ処理券1枚200円)で、自宅まで粗大ごみの収集に伺います。
電話で粗大ごみ受付センター(☎382-7646)へ申し込みください。

年末 12月26日(金)まで **年始** 1月5日(月)から
受付 月～金曜日(祝日を除く) 8時30分～17時15分
※年末は大変混雑しますので、早めにお申し込みください。
※年末に申し込みをした場合、収集は1月になる場合があります。

ごみ処理施設の年末年始の受け入れ

搬入はお早めに！少量のごみは集積所へ！

ごみ処理施設は12月中旬以降、大変混雑し、待ち時間が1時間以上になる場合があります。少量の家庭ごみは集積所を利用し、搬入する場合はできるだけ早い時期にお願いします。

ごみを直接施設に搬入する場合は、次のことにご注意ください。

- 受付日時をご確認ください。
- 未分別のごみは受け付けできません。
- 飛散・落下しないように運搬してください。

清掃センター(御園町3688)

☎372-1646 ☎372-1406

ごみの種類 もやせるごみ、可燃性の粗大ごみ、資源ごみ(古紙・衣類)

家庭系ごみ **年末** 12月30日(火)まで **年始** 1月5日(月)から

受付:月～土曜日9時～12時、13時～16時

事業系ごみ **年末** 12月26日(金)まで **年始** 1月5日(月)から

(生ごみなどの腐敗性ごみのみ12月30日(火)まで、1月5日(月)から)

受付:月曜日 9時30分～12時、13時30分～16時

火～金曜日 9時～12時、13時～16時

※破砕機の使用を要する場合は、各終了時間の30分前が受付終了時間です。

近隣道路の渋滞緩和のため、12ページの「お知らせ」の搬入経路にご協力ください。

不燃物リサイクルセンター(国分町1700)

☎374-4141 ☎374-4619

ごみの種類 プラスチックごみ、もやせないごみ、不燃性の粗大ごみ、有害ごみ、資源ごみ(あきかん・あきびん・ペットボトル・古紙・衣類)、電化製品(家電4品目を除く)、DIYなどで出たコンクリート片・ブロック・レンガなど(各種1日につき一輪車1杯程度まで)

家庭系ごみ **年末** 12月30日(火)まで **年始** 1月5日(月)から

受付:月～土曜日9時～12時、13時～16時

事業系ごみ **年末** 12月26日(金)まで **年始** 1月5日(月)から

受付:月・火・木・金曜日(祝日除く)

9時～12時、13時～16時

市の施設で処理できないごみは、販売店などにご相談ください。

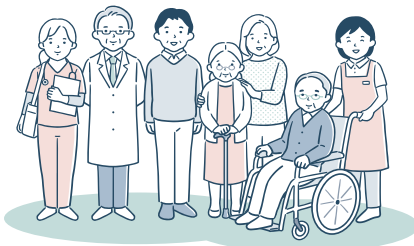
主な処理できないごみ

ガソリン、灯油、タイヤ、ペンキ、エンジンオイル、農薬、劇薬、消火器、プロパンガスボンベ、火薬、オイルヒーター、家電4品目(洗濯機・衣類乾燥機、冷蔵庫・冷凍庫、エアコン、テレビ) など

し尿のくみ取り

年末 12月29日(月)まで **年始** 1月5日(月)から

収集依頼 (有)勝栄興業(☎383-0555)または鈴鹿市清掃協同組合(☎382-3331)へ(平日のみ)



障がいのある人もない人も 互いに支え合う共生社会を目指しましょう

12月3日から9日までは「障害者週間」です。障がいや障がいのある人の福祉への関心と理解を深め、障がいの有無に関わらず、互いに支え合うことのできる、共生社会の実現を目指しましょう。

知っていますか？ 障がい者支援マーク

障がいのある人に対応した施設、設備やルールなどの存在を示したり、障がいのある人が支援を必要としていることを分かりやすく伝えたりするため、さまざまなマークがあります。



障がい者のための国際シンボルマーク

障がいのある人が利用できる建物・施設であることを表す世界共通のシンボルマーク



耳マーク

聞こえが不自由なことを表すと同時に、聞こえない方・聞こえにくい方への配慮を表すマーク



ヒアリングループマーク

補聴器や人工内耳に内蔵されている磁気誘導コイルを使って利用できる施設・機器であることを表示するマーク



視覚障がい者のための国際シンボルマーク

視覚障がい者の安全やバリアフリーに考慮された建物・設備・機器などに付けられている世界共通のシンボルマーク



聴覚障害者標識(聴覚障害者マーク)

聴覚障がい者の方が運転する車に表示するマーク



オストメイトマーク

人工肛門・人工膀胱を造設している方(オストメイト)のためのトイレなどの設備があることを表すマーク



身体障害者標識(身体障害者マーク)

肢体不自由である方が運転する車に表示するマーク



ハート・プラスマーク

身体内部(心臓、呼吸機能、腎臓など)に障がいのある方を表すマーク



ヘルプマーク

外見では分からなくても、援助や配慮を必要としていることを周囲に知らせるマーク

障がい者への虐待に気付いたら通報を

虐待は障がい者の尊厳を脅かし、自立や社会参加を妨げます。虐待であると気付かれないまま起きている恐れがありますので、気付いた場合は次の相談窓口へ通報をお願いします。



虐待の例

身体的虐待

体に傷や痛みを負わせる暴行を加えること

性的虐待

わいせつな行為をしたり、させたりすること

放棄・放任

著しい減食や長時間の放置など、必要な養護を怠ること

心理的虐待

暴言や拒絶的な態度で精神的な苦痛を与えること

経済的虐待

財産を不当に処分すること、障がい者から不当に財産上の利益を得ること

通報、届出、相談窓口

障がい福祉課

☎382-7626 📠382-7607(平日8時30分～17時15分)

障害者総合相談支援センターあい

☎381-1035 📠381-1036(平日8時30分～17時15分)

※土・日曜日、祝日、夜間は、市役所代表(☎382-1100)へ通報してください。

地域共生社会の実現のために

障がいのある人は、障がいや社会的な障壁によって、日常生活や社会生活にさまざまな制限を受けながら生活をしています。

差別のない共生社会の実現には、一人一人の心遣いが欠かせません。障がいへの理解を深め、身近なことからできることを行っていきましょう。



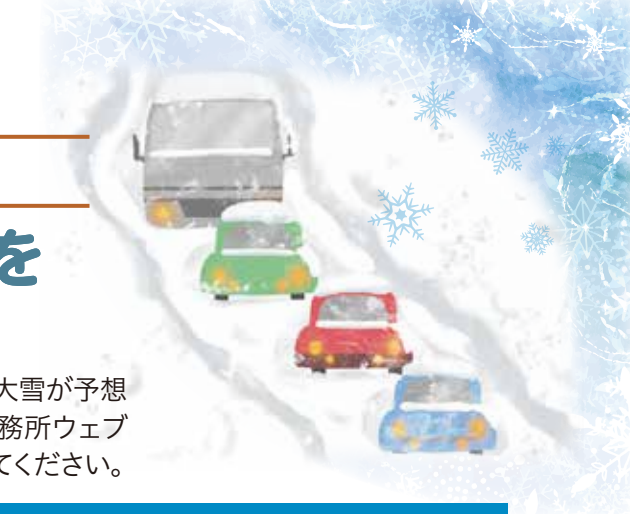
情報館③ 冬の国道1号通行止め

土木総務課 ☎382-9072 📠382-7612

✉dobokusomu@city.suzuka.lg.jp

大雪が予想されるときは外出をお控えください

冬季は三重県北中部でも降雪や気温低下により路面が凍結します。大雪が予想されるときは、大規模な車両滞留を未然に防ぐため、三重河川国道事務所ウェブサイト、Xなどで最新の道路規制情報や気象情報を確認し、外出を控えてください。



通行止めのときは迂回を

これから降雪の時季を迎えます。三重河川国道事務所が管理する国道1号鈴鹿峠の亀山市関町沓掛から甲賀市土山町山中までの全長4.6kmでは、車の立ち往生が発生するほどの積雪が予測されるときに、事故を予防するために通行止めが実施されます。

その場合、亀山市関町木崎の「東海道関宿東交差点」では、鈴鹿峠を通過する車両のみを対象に迂回をお願いする場合がありますので、ご注意ください。

※近隣住民は通行できます。



予防的通行止め区間
(鈴鹿峠)

出典：国土地理院



国土交通省
冬のドライブなび中部



Xでも防災情報などを配信中
アカウント: @mlit_mie



問合せ 国土交通省 三重河川国道事務所 道路管理第一課 ☎059-229-2221



12月は「市民活動・NPO月間」です

三重県は、NPO(特定非営利活動法人)などの活動に対する県民の理解を深め、参加につなげるために、特定非営利活動促進法(NPO法)の施行月である12月を「市民活動・NPO月間」と定めています。「市民活動・NPO月間」をきっかけに、皆さんもぜひ市民活動に参加してみたいかがでしょう。



市民活動って？

市民が主体となって行う公益的な活動を「市民活動」といいます。NPOが行う活動やボランティア活動、地域づくり協議会や自治会が中心となって行う活動も含まれます。

市民活動について知る

市内では多くの市民活動団体が、それぞれの目的のため、公益活動を行っています。本市は、市内の市民活動に関する情報提供の場として、市ウェブサイト「すずか市民活動情報広場」を設け、登録団体の概要やイベント情報、市民活動に役立つ講座や助成金情報などを掲載しています。



市ウェブサイト
「すずか市民活動
情報広場」



市民活動に関わるには？

既存の団体に参加する

- 団体が実施するイベントなどにボランティアとして参加する
- 団体の正式なメンバーになり、イベントだけでなく運営にも関わる



既存の団体を応援する

- 団体が行うイベントなどにお客さんとして参加する
- 団体が提供するサービスなどを利用する
- 団体に寄付をする



NPOって？

NPOとは、「Non Profit Organization」の略称で、公益的な活動を行い、活動によって得た収益を団体の構成員に分配することを目的としない団体のことです。収益を目的とする事業は認められていますが、事業で得た収益は、公益的な活動を行うために使われます。

NPOの活動の流れ

助成金・補助金・寄付金・会費などを確保

事業の実施

事業で得た収益を次の公益的な活動へ充てる

すずか市民活動情報広場では、NPOをはじめ、市内で活動する市民活動団体の一覧を掲載していますので、ぜひご覧ください。



活動団体一覧





鈴鹿こども茶道教室・親子教室 クリスマス茶会

磯路会
増井 ☎080-3281-0562

とき／12月13日(出)11時～12時、13時～14時 ところ／スズカト3階研修室(住吉町南谷口) 参加料／600円 申込み／電話または当日受付で

裁判所お仕事ガイダンス

津地方裁判所事務局
☎059-226-4805

とき／12月24日(火)13時30分から ところ／津地方裁判所(津市中央3-1) 内容／業務説明・法廷見学など 参加料／無料 申込み／12月5日(金)から15日(月)までに、津地方裁判所ウェブサイト申込みフォームで

あそぼーる体験会

鈴鹿市ソフトボール協会
seo8008@mecha.ne.jp

対象／小学1・2年生(保護者同伴) とき／1月10日(出)13時30分～15時30分(受付13時15分から) ところ／旭が丘小学校体育館 内容／やわらかいボールでベースボール型遊びを楽しむ 定員／50人(先着順) 参加料／無料 持ち物／体育館シューズ 申込み／1月8日(木)までに電子メールで

「地球交響曲」上映 “地球に感謝・龍にまつり”

地球交響曲 小さな上映会・三重 伊藤
☎090-2683-4562 ②ytkchy@gmail.com

対象／静かに鑑賞できる方 とき・内容／12月18日(木)13時30分から・第四巻、21日(日)13時30分から・第九巻 ところ／四日市市三浜文化会館視聴覚室(四日市市海山道町1-1532-1) 定員／50人(予約優先、先着順) 参加料／無料 申込み／電話、ショートメールサービス(SMS)または電子メールで

鈴鹿市民歩こう会 参加者募集

鈴鹿市民歩こう会
鈴木利昭 ☎080-1611-9264

とき／1月3日(出)(雨天決行) 集合／近鉄平田町駅8時 内容／初詣荒神山と加佐神社(歩行距離12km) 参加料／300円(当日徴収) ※弁当持参、初心者歓迎

認知症の人と 家族の会のつどい

家族の会 鈴鹿地区会
下野和子 ☎335-5414

対象／本人、家族、関心のある方など とき／12月10日(火)13時～15時 ところ／牧田コミュニティセンター 内容／悩み相談、情報交換、介護家族の交流 参加料／100円

いわたりゅう 子ども絵画体験会

鈴鹿カルチャーステーション
☎358-6720 scssuzuka2025@gmail.com

対象／小学生、親子でもOK とき／12月20日(出)、1月17日(出)14時～16時 ところ／鈴鹿カルチャーステーション(阿古曾町14-28) 内容／岩田隆さん(日本画家)によるやさしいお絵描き体験教室 参加料／500円 申込み／電話または電子メールで

鈴鹿練成会 柔道教室 生徒募集

川崎洋平
☎090-7609-2450 ☎384-3741

対象／幼児から とき／火・木・土曜日19時～21時、日曜日18時～20時 ところ／市武道館ほか 内容／柔道の基礎から試合まで 参加料／2カ月3,000円 ※中学生以上の経験者は6カ月5,000円 申込み／ウェブサイトから電話または電子メールで

Suzuka西部 少年少女合唱団員募集

Suzuka西部少年少女合唱団
https://seibussg.amebaownd.com/

一緒に楽しく合唱しませんか。対象／年長～高校3年生 参加料／月1,500円(入会金1,000円) ※初心者大歓迎で、友だちがたくさんできます。見学や無料体験、時間や場所など詳しくはウェブサイトで

南海トラフ地震に 備えたい方を募集します

みえ防災コーディネーター2021
小園 ②rsrw71419@nifty.com

内容／①自身を守って誰かを支える備えの予習と情報交換など ②「こんなことができそうな人達」名簿を作り、社会福祉協議会へ進呈します。※名簿掲載は任意です。参加料／無料 申込み／問合せ／電子メールで

ナナメ135°から考える トークセッション

Light It Up Blueみえ実行委員会
新谷麻衣 ②liub.mie@gmail.com

とき／12月7日(日)13時～15時 ところ／亀山市立図書館(亀山市御幸町318-1) 内容／講師を交えながら正しい中国語を系統的に学んでいます。個々のレベルに合わせた対応も行います。講師は大学や教育機関などで指導されている女性講師(北京出身)です。参加料／月4,000円 ※見学歓迎。詳しくは電話で

県立飯野高等学校校定時制課程 令和8年度入学者選抜

県立飯野高等学校校定時制課程
☎389-6116 ②https://www.mie-c.ed.jp/hiino/teiji

Web願書受付／12月1日(月)9時～1月15日(休)17時 出願書類受付／1月23日(金)から27日(火)(13時～20時、最終日は17時まで)までに、飯野高校校定時制(三日市町1695)へ、入学者選抜／2月4日(火) ※詳しくは県立飯野高等学校校定時制課程ウェブサイトで

みな歌

田邊 ☎090-1782-3704

とき／12月18日(木)13時30分～15時30分 ところ／AGF鈴鹿体育館 大会議室 内容／童謡や唱歌、懐かしい歌をみんなで歌いましょう。参加料／500円 申込み／不要

うつ・心神不安定・ 自信喪失の方の相談室

重田 ☎372-1951

内容／仕事関係や人間関係など、悩みを持つ方の相談を受け付けています。企業勤務、大学講師の経験を生かし、精神的なバックアップやアドバイスをします。相談料／無料 ※詳しくは、電話でお問い合わせください。

中国語教室

ニーハオ会
堤忠彦 ☎090-3424-1946

とき／12月13日・20日・27日各土曜日19時～21時 ところ／白子コミュニティセンター 内容／会話を交えながら正しい中国語を系統的に学んでいます。個々のレベルに合わせた対応も行います。講師は大学や教育機関などで指導されている女性講師(北京出身)です。参加料／月4,000円 ※見学歓迎。詳しくは電話で

合唱団員募集 馬場浩子と歌おう

三重混声合唱団あんだあれ70
木村 ☎090-8860-9471 ②https://andare70.jp/

とき／原則週1回木曜日18時45分～20時45分または土曜日9時45分～11時45分 ところ／四日市市三浜文化会館(四日市市海山道町1-1532-1)、海蔵地区市民センター(四日市市東阿倉川622-1)、橋北交流会館(四日市市東新町26-32) 参加料／月4,000円 ※練習を見学できます。

みんなの保健室 すずカフェ

鈴鹿みんなの保健室
②minna.suzucafe@gmail.com

とき／12月13日(出)10時～14時 ところ／鈴鹿医療大学白子キャンパス6号館(南玉垣町3500-3) 内容／暮らしの中で気になることについて、看護師や保健師などが一緒に考えます。参加料／無料 申込み／不要 ※駐車場有

楊名時太極拳・ 神戸コミセン教室

つげ ☎090-3559-8321

とき／12月9日(火)・23日(火)、1月6日(火)・20日(火)9時50分～11時30分 ところ／神戸コミュニティセンター 内容／美しい音楽に合わせゆっくり動き、心と体をリフレッシュ 定員／5人程度 参加料／月約800円(人数割)※無料体験歓迎します。

人生100年時代の 仲間づくり⑤

100歳大学
内田 ☎080-4210-5887

とき／12月16日(火)14時～16時 ところ／社会福祉センター2階(神戸地子町383-1) 内容／安心安全な野菜の話 講師／川出洋正さん(農協役員) 参加料／300円 申込み／電話で

鈴鹿不登校を考える 親の会

「つうの会」不登校・ひきこもり親の会
橋本 ☎080-1987-4008

とき／12月9日(火)19時～21時 ところ／白子公民館 内容／不登校のお子さんをお持ちの親を中心とした集まりです。お配りなことや気になることを一緒に話しましょう。参加料／100円

茶の湯サロン

嵯峨ミストラルすずか
増渕 ☎090-9174-2924

とき／第2日曜日9時30分～11時30分 ところ／玉垣公民館 内容／交替でお点前、季節ごとの茶会 ※フレイル体操、百人一首などもします。年1、2回の社会見学もあります。参加料／1回500円 申込み／電話で

ゴスペルを歌って 楽しく語ろう

ロバの子旭が丘ゴスペルクラブ
安田 ☎090-9915-6972

とき／毎月第4木曜日10時30分～12時 ところ／ほのぼのハウス(中旭が丘4-7-2) 内容／日本人のためのオリジナルゴスペルで、愛をテーマに歌っています。年齢問わず誰でも参加できます。参加料／100円 申込み／電話で ※キーボード弾ける方歓迎

桜の森カフェ

桜の森白子ホーム ☎373-4650

とき／12月16日(火)13時～15時 ところ／桜の森白子ホーム(南玉垣町7300-2) 内容／松ぼっくりに飾り付けて、クリスマスとお正月にぴったり合うオーナメントを作ります。参加料／200円(コーヒール、お菓子付) 定員／20人(先着順) 申込み／電話で(必須)

発達が気になる子を支援する会 「みりみり」会員募集中

発達が気になる子を支援する会「みりみり」
②mili.mili.suzuka@gmail.com

とき／12月11日(日)10時から ところ／牧田コミュニティセンター 内容／発達の気になるお子さんをお持ちのご家族、支援者の方と情報交換や話し合いをしています。申込み／電子メールで ※詳しくは「みりみり鈴鹿」で検索

こども支援チャリティ映画 「小学校～それは小さな社会～」

(特非)こどもサポート鈴鹿
☎383-1322

とき／2月1日(日)13時30分から ところ／鈴鹿医療科学大学白子キャンパス(南玉垣町3500-3) 内容／公立小学校のこどもの姿を追ったドキュメンタリー映画 参加料／大人1,500円、小学生以上1,000円 ※参加料の一部は市内こども支援団体に寄付します。申込み／電話で

楽しいフラダンス

楽しいフラダンスサークル
②suzukahula@gmail.com

対象／フラダンスに興味のある方(経験の有無問わず) とき／第1・3水曜日10時～11時30分 ところ／愛宕公民館 参加料／1回1,000円程度 申込み／電子メールで

お子さんの結婚にお悩みのお母さんのためのセミナー

田中 ☎392-7368

とき／12月25日(木)①13時15分～14時30分 ②14時45分～16時 ところ／ハヤシユナイテッド文化ホール鈴鹿(文化会館) 内容／お子さんが結婚しない気持ちを知り、心得るべき行動について 参加料／無料 申込み／電話で

おしゃべり会

カラ*ころ会
はな ☎090-9900-2237

とき／12月21日(日)13時から ところ／男女共同参画センター3階 研修室 内容／日常の出来事、世の中のこと、心や体などあらゆるジャンルを話題におしゃべりします。参加料／500円 申込み／問合せ／電話で

今回の募集は2月5日号掲載分です

●原稿規格／タイトル15文字程度・本文80文字程度

●申込み／12月15日(月)から19日(金)までに、ファクスまたは電子メール(☎382-2219、②johoseisaku@city.suzuka.lg.jp)で情報政策課へ。なお、機器故障や送信誤りなどによる掲載漏れ防止のため、ファクスで申し込みされた方は、電話で情報政策課(☎382-9036)へご連絡ください。電子メールで申し込みされた方へは、電子メール受信後、こちらから受信完了した旨を必ず返信します。募集期間を過ぎても返信が無い場合は、情報政策課へご連絡ください。

●注意事項／営業、政治、宗教活動と認められるものは、お断りします(企業・自営業者の活動を含む)。※当事者間のトラブルについて、市は一切関与しません。※同一主催者の掲載申し込みは1回1記事に限ります。※掲載の都合上、内容を省略、編集することがありますのでご了承ください。



お知らせ

鈴鹿市人口減少対策会議の 傍聴ができます

総合政策課 ☎382-9038 📠382-9040

と き 12月23日(火)13時から

ところ 市役所本館6階 庁議室

内 容 人口減少対策に係る
意見聴取 など

定 員 10人(希望者多数の
場合は抽選)

申込み 当日12時30分から12
時55分まで、会場で受け付け

償却資産の申告をお忘れなく

資産税課 ☎382-9007 📠382-7604

固定資産税は、土地や家屋だけでなく事業用の償却資産に対しても課税されます。主に、法人税や所得税の必要経費に算入している減価償却資産が申告対象になりますので、該当する資産をお持ちの方は、令和8年1月1日現在の資産の所有状況を2月2日(月)までに申告する義務があります。

※12月初旬に令和8年度用の償却資産申告書を発送しましたので、対象の方で申告書が届いていない場合は、資産税課へご連絡ください。

すずっこ子育てアプリに 地域子育て情報の掲載開始

こども政策課 ☎382-7661 📠382-9054

子育て応援サイトきら鈴で発信していた子育て支援センターやつどいの広場などのイベント情報が、「すずっこ子育てアプリ」へ移行してさらに見やすくなり、親子でのお出かけ情報の収集がこれまで以上に便利になりました。詳しくは市ウェブサイト(ページ番号1015875)をご覧ください。

市ウェブサイト
地域の子育て情報



年末年始清掃センターへの搬入経路のお願い

清掃センター ☎372-1646 📠372-1406

清掃センター周辺道路の渋滞緩和のため、年末年始にごみを搬入される場合は東側から来場するようお願いします。

期 間 12月25日(木)~30日(火)、1月5日(月)

※12月31日(水)から1月4日(木)まで休業しますのでご注意ください。



母子父子寡婦福祉資金貸付相談

こども政策課 ☎382-7661 📠382-9054

高校、大学、専修学校などに在学または進学しようとする子をもつ母子家庭の母、父子家庭の父などを対象に修学資金の貸付相談を行っています。

対 象 母子家庭の母、父子家庭の父および父母のいない児童を養育する方

ところ こども政策課

貸付限度額 月額(いずれも自宅通学の場合)

	国公立	私立
高等学校	2万7,000円	4万5,000円
高等専門学校	3万1,500円	4万8,000円
短期大学	6万7,500円	9万3,500円
大学	7万1,000円	10万8,500円
専修学校高等課程	2万7,000円	4万5,000円
専修学校専門課程	6万7,500円	8万9,000円
専修学校一般課程	5万4,000円	
大学院修士課程	13万2,000円	
大学院博士課程	18万3,000円	

貸付利率 無利子

貸付期間 就学期間中

償還期間 卒業後6カ月を据え置き、その後10年以内(専修学校一般課程は5年以内)

申込み 個別相談に応じますので、事前に電話で来庁日時をこども政策課へ



上下水道事業の業務状況

経理課 ☎368-1664 📠368-1688

◆水道事業の業務状況

業務の概況

9月30日現在、給水戸数は9万282戸です。また、上半期の総配水量は1,158万4,385㎥、1日平均配水量は6万3,303㎥で、総配水量は、昨年度の上半期に比べると2.43%減少しています。

工事請負費の執行状況

- ・ 開発工事に伴う配水管布設工事など 4,430万円
- ・ 水道更新事業に伴う配水管布設工事など 8,456万円

●令和7年度予算の執行状況(令和7年9月30日現在)

区分	予算現額	執行額
収益的収入	45億5,961万円	22億6,782万円
収益的支出	42億3,066万円	16億6,001万円
資本的収入	9億3,489万円	8,509万円
資本的支出	31億5,809万円	6億5,489万円

●令和6年度決算状況(令和7年3月31日現在)

区分	予算現額	決算額
収益的収入	45億7,075万円	46億5,688万円
収益的支出	43億1,144万円	40億3,794万円
資本的収入	10億9,336万円	6億2,404万円
資本的支出	34億8,142万円	26億7,690万円

※収益的収入・支出:水道事業の管理・運営に関する収入・支出

※資本的収入・支出:水道施設の建設・改良などに関する収入・支出

●令和6年度水道事業損益計算書(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

借方		貸方	
営業費用	36億2,317万円	営業収益	36億3,840万円
営業外費用	1億5,656万円	営業外収益	6億4,620万円
特別損失	338万円	特別利益	62万円
当年度純利益	5億 211万円	—	—
計	42億8,522万円	計	42億8,522万円

●令和6年度水道事業貸借対照表(令和7年3月31日現在)

借方		貸方	
固定資産	441億1,164万円	固定負債	114億3,690万円
流動資産	44億8,070万円	流動負債	15億7,974万円
—	—	繰延収益	123億6,147万円
—	—	資本金	220億3,363万円
—	—	剰余金	11億8,060万円
計	485億9,234万円	計	485億9,234万円

◆下水道事業の業務状況

業務の概況

- ・ 公共下水道事業:上半期の総処理水量は642万2,782㎥、1日平均汚水処理水量は3万5,097㎥で、総処理水量は昨年度の上半期に比べると1.17%減少しています。
- ・ 農業集落排水事業:上半期の総処理水量は70万4,638㎥、1日平均汚水処理水量は3,850㎥で、総処理水量は昨年度の上半期に比べると2.02%減少しています。

工事請負費の執行状況

- ・ 汚水処理普及促進事業に伴う工事(公共下水道事業) 4億6,057万円
- ・ 浸水対策事業(雨水)に伴う工事(公共下水道事業) 1,551万円
- ・ 処理施設などの設備更新に伴う工事(農業集落排水事業) 169万円

●令和7年度予算の執行状況(令和7年9月30日現在)

区分	予算現額	執行額
収益的収入	63億2,981万円	38億8,042万円
収益的支出	59億7,239万円	23億7,187万円
資本的収入	63億8,839万円	6億1,225万円
資本的支出	87億7,273万円	20億4,487万円

●令和6年度決算状況(令和7年3月31日現在)

区分	予算現額	決算額
収益的収入	61億3,442万円	61億2,429万円
収益的支出	58億1,946万円	56億4,678万円
資本的収入	58億5,779万円	37億3,672万円
資本的支出	80億3,740万円	59億8,289万円

※下水道事業:公共下水道事業及び農業集落排水事業をいいます。

※収益的収入・支出:下水道事業の管理・運営に関する収入・支出

※資本的収入・支出:下水道施設の建設・改良などに関する収入・支出

●令和6年度下水道事業損益計算書(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

借方		貸方	
営業費用	48億5,759万円	営業収益	41億7,274万円
営業外費用	6億6,321万円	営業外収益	16億6,206万円
特別損失	63万円	特別利益	1,569万円
当年度純利益	3億2,906万円	—	—
計	58億5,049万円	計	58億5,049万円

●令和6年度下水道事業貸借対照表(令和7年3月31日現在)

借方		貸方	
固定資産	949億 881万円	固定負債	393億2,173万円
流動資産	27億4,983万円	流動負債	45億 968万円
—	—	繰延収益	389億3,818万円
—	—	資本金	133億4,045万円
—	—	剰余金	15億4,860万円
計	976億5,864万円	計	976億5,864万円

市ウェブサイト



※詳しくは、市ウェブサイト(ページ番号1013083)をご覧ください。



お知らせ

農業委員・農地利用最適化推進委員の募集

農業委員会事務局
☎382-9018 ☎382-7610

対 象 原則市内在住で、農業に関する識見があり、農業委員会の職務を適切に行える方で、次のいずれにも該当しない方

○法令により兼職が禁止されている方

○破産手続開始の決定を受けて復権を得ない方

○禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わっていない、またはその執行を受けることがなくなるまでの方

任 期

○農業委員 令和8年7月20日(月・祝)～令和11年7月19日(木)

○農地利用最適化推進委員 委嘱日～令和11年7月19日(木)

定 員 農業委員19人、農地利用最適化推進委員25人

※兼任はできません。

※応募者多数の場合は、候補者検討会議などで選定します。

報 酬 条例に基づき支給

申込み 1月6日(火)から2月6日(金)まで(必着)に、各申込用紙に必要事項を記入し、直接または郵送で農業委員会事務局(〒513-8701 住所不要)へ

※申込用紙は、農業委員会事務局、地区市民センターまたは市ウェブサイト(ページ番号1012164)で入手できます。

西部地域C-BUS(椿・平田線)一部バス停の一時休止

都市計画課 ☎382-9024 ☎384-3938

年末年始、イオンモール鈴鹿駐車場の混雑などによるバスの遅延を防ぐため、西部地域C-BUS(椿・平田線のみ)の「③イオンモール鈴鹿」バス停を休止します。

休止期間中、イオンモール鈴鹿へは「③庄野共進」バス停をご利用ください。

※南部地域C-BUS(白子・平田線、太陽の街・平田線)は、通常運行です。

期 間 12月23日(火)～1月7日(水)

問合せ 都市計画課、三重交通(株)中勢営業所(☎059-233-3501)

雪道走行は冬用装備で

道路保全課 ☎382-8421 ☎382-7612

ノーマルタイヤでの雪道走行は、事故の危険性が高まるだけでなく、立往生による深刻な通行障害を引き起こす場合があります。積雪時は、幹線道路を中心に融雪剤散布などの対策を行いますが、散布後でもノーマルタイヤでの通行は大変危険です。

タイヤチェーンや冬用タイヤを装備し、安全・安心な走行を心掛けてください。

問合せ 道路保全課、鈴鹿建設事務所保全室(☎382-8691)

納税の休日窓口と納税・国民健康保険料の夜間窓口

納税課 ☎382-9008 ☎382-7660
保険年金課 ☎382-9290 ☎382-9455

ところ 納税課

内 容 市税・国民健康保険料の納付、納付相談、口座振替の手続きなど

◆休日窓口(市税)

と き 12月21日(日)9時～12時

◆夜間窓口(市税・保険料)

と き 12月25日(木)17時15分～19時

※北通用口は利用できません。南玄関からお越しください。

※夜間窓口で19時から20時までの時間帯に納付相談を希望する方は、事前にご連絡ください。

12月の納税・納付

○固定資産税・都市計画税…3期

○国民健康保険料……6期

【納期限は12月25日(木)です】



有料広告

eisu GOOD
冬期講習・新入学生
受付中

60年の歴史の中で培った指導ノウハウや教育情報をもとに、地域に密着した学習指導を行います。

平田駅前校 TEL 059-370-2770 (代)
白子駅前校 TEL 059-387-2335 (代)

eisu 本部 TEL 059-277-6248 (代)
〒514-0006 三重県津市広明町337(株)えいすう総研

離婚 交通事故 相続 民事

すずか市民 綜合法律事務所

■「地元出身」弁護士「夫婦」による親身な対応
■鈴鹿市市民相談担当弁護士
■三重弁護士会所属

相談料 40分6,000円

相談予約専用ダイヤル
☎059-358-8818
鈴鹿市中江島町13-11 アルビレオ1A

事務所HP

弁護士 古市太一
弁護士 古市佳代

※「広報すずか」の発行経費の一部に充てるため、有料広告を掲載しています。内容に関する責任は広告主に帰属します。

令和8年度(令和7年所得分)から適用される主な税制改正

市民税課 ☎382-9446 📠382-7604

物価上昇局面における税負担の調整と就業調整対策の観点から、給与所得控除の最低保障額の引上げや大学生年代の子等に係る新たな所得控除の創設などが行われます。

◆給与所得控除の見直し

- 給与所得控除の最低保障額が65万円(改正前55万円)となります。
- 給与収入が190万円以下の場合、給与収入から65万円を差し引いた額が給与所得となります(給与収入が190万円を超える場合の給与所得控除額に変更はありません)。

◆扶養親族等の所得要件の引き上げ

扶養控除等の適用を受ける場合の扶養親族等の所得要件が10万円引き上げられます(収入金額ではありません)。

区 分	所得要件※1 ()内は、収入が給与だけの場合の収入金額	
	改正前	改正後
扶養親族	48万円以下 (103万円以下)	58万円以下 (123万円以下)
同一生計配偶者		
ひとり親の生計を一にする子		
勤労学生	75万円以下 (130万円以下)	85万円以下 (150万円以下)

※1 合計所得金額の要件です。ただし、ひとり親の生計を一にする子については、総所得金額等の合計額です。

◆大学生年代の子等に係る新たな所得控除(特定親族特別控除)の創設

生計を一にする19歳以上23歳未満の親族等の合計所得金額が58万円超123万円以下の方がいる場合に、所得控除の適用を受けられる仕組みができます。

特定親族の合計所得金額 ()内は、収入が給与だけの場合の収入金額		納税義務者の 特定親族特別 控除額
超	以下	
58万円(123万円)	95万円(160万円)	45万円
95万円(160万円)	100万円(165万円)	41万円
100万円(165万円)	105万円(170万円)	31万円
105万円(170万円)	110万円(175万円)	21万円
110万円(175万円)	115万円(180万円)	11万円
115万円(180万円)	120万円(185万円)	6万円
120万円(185万円)	123万円(188万円)	3万円

- 市民税・県民税・森林環境税の扶養親族等がない方の非課税基準は、合計所得金額38万円以下(収入が給与収入のみの場合、給与収入103万円以下)です。
- ※非課税基準は、扶養親族等の人数や本人の状況(障がい者、ひとり親など)によって変わります。
- 所得税の税制改正については、鈴鹿税務署(☎382-0351)へお問い合わせください。
- 詳しくは、市ウェブサイト(ページ番号1002024)をご覧ください。

市ウェブサイト



庭木1本から承ります!

お客様のお客先へ
庭木1本より明瞭料金
トイレはお借りません
土日でもOKです
お茶はご遠慮します

生垣の剪定 長さ1m 高さ2m
通常 2,200円を
初回限定
先着10名様
1,100円 ※税込

ガーデンエタスブレス 鈴鹿店
カタクラ(東証スタンダード上場会社)グループ
亀山市亀田町336 ☎9:00~17:00
0120-61-4128

3歳になったら鈴鹿サーキットパークへ!

3歳バースデー・デビューインビテーション
3歳のお誕生日から1か月間、
パークパスポートが **ご本人無料 + 同伴のご家族4人まで半額**

※事前申込が必要
※レース開催日・特定日を除く
※翌月の同日まで。翌月に同日が存在しない場合は、その翌日

SUZUKA CIRCUIT PARK
三重県鈴鹿市稲生町7992 TEL.059-378-1111
詳しくはこちら

有料広告

※有料広告掲載に関するお問い合わせは、令和7年度広告代理店の株式会社ウィット(☎072-668-3275)へ



お知らせ

事業主の方は 給与支払報告書の提出を

市民税課 ☎382-9446 📠382-7604

給与所得者の個人住民税（個人市民税と個人県民税）は、法令により、事業主が給与から特別徴収（天引き）して、給与所得者に代わって市に納入することが定められています。

令和8年度（令和7年分）の給与支払報告書の総括表を11月下旬に送付しましたので、令和8年度（令和7年分）の給与支払報告書と併せて2月2日（月）までに提出ください。

※提出時期の窓口は大変混み合いますので、郵送またはeTAXでの提出にご協力ください。

対 象 パート・アルバイト・期限付雇用の従業員を含む全ての従業員の方

※新たに就職転職された従業員の方も、届出により特別徴収に切り替えることができます。

※退職者と次の理由に該当する場合は、普通徴収（個人納付）とすることができます。

普通徴収できる場合

○乙欄適用で他事業所で特別徴収されている

○給与が支給されない月がある

○全従業員が事業専従者のみ

○5月末までに退職予定の方

※上記の理由により普通徴収とする場合は、給与支払報告書を提出する際に、個人住民税普通徴収への切替理由書を提出してください。

◆便利な^{エルタックス}eTAX

eTAXを利用すると、郵送料などが不要で、次のようなメリットがあります。

○給与支払報告書などのウェブ提出ができます。

○複数の地方公共団体に対する手続きを、1回のデータ送信でできます。

○チェック機能がありますので、入力誤りや計算誤りを防止できます。

※eTAXの詳細は、地方税共同機構ウェブサイトをご覧ください。

地方税共同機構
ウェブサイト



◆eTAXなどによる提出義務基準が変わります

令和9年1月以後に提出する給与支払報告書は、eTAXまたは光ディスクによる提出義務基準が100枚以上から30枚以上へと引き下げになります。該当する事業主の方はご準備ください。

鈴鹿税務署での所得税などの 申告相談とe-Tax

市民税課 ☎382-9446 📠382-7604

1月5日（月）から2月9日（月）までの鈴鹿税務署での申告相談は、完全予約制のため電話またはLINEによる事前予約が必要です。

※予約枠には限りがあります。

※当日受付枠はありません。

※原則、ご自身のスマートフォンとマイナンバーカードで行います。

※マイナンバーカードの発行時に設定した次のパスワードも必要になりますので、パスワードの有効期限の確認をお願いします。

・署名用電子証明書（英数字6～16文字）

・利用者証明用電子証明書（数字4桁）

※マイナンバーカードの有効期限が過ぎている場合やパスワードをお忘れの場合は、事前に市役所などで更新や再設定をしてください。

予約開始日

○電話：12月8日（月）

○LINE：12月下旬予定（相談希望日の14日前から2日前まで予約可能）

申込み・問合せ 予約開始日から、電話で鈴鹿税務署（☎382-0353）または、国税庁LINE公式アカウントを友だち登録してLINEで

※LINE予約についての詳細は、国税庁ウェブサイトをご確認ください。

国税庁LINE
公式アカウント



◆スマートフォン・パソコンによる確定申告（e-Tax）

確定申告は、スマートフォン・パソコンとマイナンバーカードを利用した「ご自宅等からのe-Tax申告」をご利用ください。

国税庁ウェブサイトの「確定申告書等作成コーナー」では、画面の案内に沿って入力・操作することで、所得税などの申告書の作成・送信ができます。

国税庁
ウェブサイト



教育委員会活動の点検・ 評価報告書を公表しました

教育総務課 ☎382-7617 📠383-7878

令和6年度の教育委員会活動について実施した、点検・評価に関する報告書を公表しました。市ウェブサイト（ページ番号1003067）、総務課情報コーナー（市役所本館4階）、教育総務課（市役所本館11階）で閲覧できます。

市ウェブサイト
教育委員会活動
の点検・評価





催し物

スポーツの杜鈴鹿「短期教室」・「冬の短期教室」

三重交通Gスポーツの杜鈴鹿 ☎372-2250 📠372-2260

申込み 12月9日(火)から、直接水泳場窓口または短期教室申込みフォームで
 問合せ SSGスポーツクラブ(☎392-7071 土・日曜日、祝日を除く9時～20時)

◆短期教室

教室名	対象	日程	時間	ところ	定員	参加料 (税込)	持ち物
ウォーキング エアロ	18歳以上 の方	1月5日(月)	11時～12時	水泳場 スタジオ	20人	1,100円	室内シューズ
運動と英語の ジューシー	未就園児 (0～3歳)と 保護者	1月13日(火)		水泳場 会議室	15組	1,450円	—
きほんのヨガ	18歳以上 の女性	1月14日(水)			15人	1,100円	ヨガマット
チェアヨガ& チェアバレトン	18歳以上 の方		13時～14時	水泳場 スタジオ	15人	1,100円	—
はじめての 腸活ヨガ	18歳以上 の女性	1月20日(火)	11時～12時	水泳場 会議室	15人	1,100円	ヨガマット

短期教室
申込みフォーム

◆冬の短期教室

教室名	対象	日程	時間	ところ	定員	参加料 (税込)	持ち物
やさしい フラダンス	18歳以上 の女性	1月26日・2月9日・16日、 3月9日・16日 (各月曜日)	19時30分～ 20時30分	水泳場 スタジオ	10人	5,500円	※1
水中リズム ウォーク	18歳以上 の方	1月6日・13日・20日、 2月3日・10日(各火曜日)	13時～14時	水泳場 25mプール	10人	5,000円	水着、 キャップ ※2
背骨ととのえ ヨガ	18歳以上 の女性	1月7日・21日、 2月4日・18日、 3月4日(各水曜日)	11時～12時	水泳場 会議室	10人	5,500円	ヨガマット
いやしのヨガ			13時～14時		20人	5,500円	
リズム& ピラティス	18歳以上 の方	1月15日・22日・29日、 2月5日・12日(各木曜日)	11時～12時	水泳場 会議室	10人	5,500円	室内シューズ、 ヨガマット
ズンバ		1月15日・29日、2月12日・ 26日・3月12日(各木曜日)	14時15分～ 15時15分		10人	5,500円	室内シューズ
アシュタンガ ヨガ	18歳以上 の女性	1月9日・23日、 2月6日・20日、 3月6日(各金曜日)	10時～11時	水泳場 スタジオ	10人	5,500円	ヨガマット
アンチエイジング ヨガ		1月16日・30日、2月13日・ 27日、3月13日(各金曜日)	11時～12時	水泳場 会議室	10人	5,500円	

※1 お持ちであればパウスカート ※2 化粧を落として入水してください

明るい選挙啓発ポスターコンクール市内応募作品展

選挙管理委員会事務局 ☎382-9001 📠384-3302

と き 12月13日(土)～21日(日)10時～20時(月～金曜日)、
9時～20時(土・日曜日)

ところ 鈴鹿ハンター 3階 市民ギャラリー

内 容 市内の小・中学校の児童・生徒が描いた明る
い選挙啓発ポスターコンクール応募作品の展示

※昨年の受賞作品は、
市ウェブサイト(ペー
ジ番号1014770)を
ご覧ください。

市ウェブサイト



▲令和6年度入選作品(左:小学校の部、右:中学校の部)



催し物

鈴鹿大学・鈴鹿大学 短期大学部公開講座 「トーンチャイムでクリスマスの曲を演奏しましょう」

総合政策課 ☎382-9038 📠382-9040

対 象 小学生から大人まで
(低学年は親子で)

と き 12月20日(土)10時30分～12時

ところ 鈴鹿大学・鈴鹿大学
短期大学部(郡山町663-222)

内 容 みんなで一緒にレクリエーションを行い、最後にクリスマスの曲の演奏

講 師 なんや ゆうこ 南谷悠子さん(鈴鹿大学准教授)

定 員 20人(最少5人)

受講料 1組500円

申込み 12月17日(水)までに、
申込みフォームで

問合せ 鈴鹿大学・鈴鹿大学
短期大学部総務・財務課
(☎372-2121 📠soumu@suzuka.ac.jp)

申込み
フォーム



三重大学 北勢サテライト 市民公開セミナー in 鈴鹿

総合政策課 ☎382-9038 📠382-9040

と き 12月26日(金)13時～14時30分

ところ ハヤシユナイテッド文化ホール鈴鹿(文化会館)

内 容 医療、異常気象、防災がテーマのセミナー

講 師 いとう まさあき 伊藤正明さん(三重大学学長)ほか教授2人

定 員 100人(先着順)

受講料 無料

申込み 12月22日(月)17時までに三重大学ウェブサイトまたは電子メール(📧regional-t@ab.mie-u.ac.jp)で

問合せ 三重大学地域創生推進チーム(☎059-231-6271)

三重大学
ウェブサイト



認知症サポーター養成講座

長寿社会課 ☎382-9886 📠382-7607

対 象 市内在住・在勤・在学の方

と き 1月16日(金)9時30分～11時

ところ 社会福祉センター2階大会議室(神戸地子町383-1)

内 容 認知症についての基礎知識(症状、接し方、施策など)

※受講者には、認知症サポーターの証として、オレンジリングを配布します。

講 師 鈴鹿市認知症地域支援推進員

定 員 50人程度(先着順)

参加料 無料

申込み 1月13日(火)までに、鈴鹿市認知症地域支援推進員(☎367-7770)へ

糖尿病予防教室～血糖値が 気になりはじめたら～

地域医療推進課 ☎327-5030 📠384-5670

対 象 市内在住の40歳から70歳までで、血糖値が高めといわれたことがある方

※糖尿病の方や持病で受診中の方は、主治医に確認の上お申し込みください。

※2回とも参加できる方を優先します。

※家族も参加できます。

と き

①基礎・栄養編:1月14日(水)

10時～12時30分(糖尿病予防のための昼食付き)

②歯科・運動編:2月13日(金)9時30分～12時

ところ 保健センター

内 容 楽しいワークや体験を交え、糖尿病予防のコツを学ぶ

定 員 20人(先着順)

参加料 500円(①の参加者のみ)

申込み 12月11日(木)から、電話で地域医療推進課または申込みフォームで

申込み
フォーム



三重県障がい者芸術文化祭 作品展

障がい福祉課 ☎382-7626 📠382-7607

と き 12月12日(金)～14日(日)10時～16時(最終日のみ15時まで)

ところ 三重県総合文化センター文化会館棟2階 ギャラリー(津市一身田上津部田1234)

内 容 県内の障がいのある方による作品展(絵画、写真、書道、陶芸、手芸、工芸、俳句、貼り絵・その他)

※14日の13時から三重県総合文化センター小ホールで入賞者の表彰式を行います。

入場料 無料

問合せ 三重県障がい者芸術文化祭実行委員会事務局((公社)三重県障害者団体連合会 ☎059-232-6803 📠059-231-7182

📧info@mie-asc.jp

🌐https://mie-asc.jp)



1月のスズカトイベント

スズカト ☎378-9811 📠378-9809

◆未来のプログラマー つぎの一步(応用コース)

対 象 小学生

と き 1月10日(土)13時～15時

定 員 10人(先着順)

参加料 2,200円

◆あったかファミリーキャンプ

対 象 家族

と き 1月24日(土)9時15分～25日(日)13時30分(1泊2日)

定 員 10組(先着順)

参加料 3歳まで:5,000円、4歳～小学6年生:6,000円、中学1年生～高校3年生:7,700円、19歳以上:8,700円

※詳しくは、スズカト体験Instagramをご覧ください。

スズカト体験
Instagram



SUZUKA_TO_SUZUKATO

子育て応援講座 「親が楽になればこどもは伸びる こどもをらくらく伸ばす親力とは？」

こども家庭支援課
☎382-9140 📠382-9142

対 象 小・中学生の保護者

と き 1月17日(土)10時30分～12時

と ころ ふれあいセンター ふれあいホール(南玉垣町6600)

内 容 小・中学生の家庭教育についての講演

講 師 親野智可等さん(教育評論家)

定 員 200人(先着順)

参加料 無料

申込み 12月11日(木)から25日(木)までに、申込みフォームで

申込み
フォーム



すずか市民アカデミー 「まなべル」特別講座

文化振興課 ☎382-7619 📠382-9071

と き 1月31日(土)

○午前の部:10時～11時30分

○午後の部:13時30分～15時

※内容は同じです。

と ころ 市役所本館12階
1203会議室

内 容 すごろくで学ぶ金融リテラシー『ライフサイクルゲーム』

講 師 ^{たかの しおり}高野菜さん(第一生命保険(株)三重支社資産形成・承継・相続アドバイザー担当)

定 員 各60人程度(先着順)

受講料 無料

申込み 氏名(フリガナ)・電話番号・年代・受講する時間を電話または申込みフォームで

※受講決定通知は送付しません。

申込みが完了した時点で受講が決定します。当日の案内などは市ウェブサイト(ページ番号1003311)をご確認ください。

申込み
フォーム



令和8年鈴鹿市二十歳のつどい 「Hello,20!ミライヘヒラケ」

文化振興課 ☎382-7619 📠382-9071

対 象 平成17年4月2日から平成18年4月1日生まれの方

と き 1月11日(日)14時～15時(13時開場)

と ころ イスのサンケイホール鈴鹿

内 容 式典、実行委員会企画イベントなど

※案内状の送付や当日の交通アクセスなど詳しくは、市ウェブサイト(ページ番号1003307)をご覧ください。

市ウェブサイト



三重ホンダヒートをスタジアムで応援しよう!

スポーツ課 ☎382-9029 📠382-9071

対 象 県内在住・在勤・在学の方

と ころ 三重交通Gスポーツの杜鈴鹿

定 員 各1,100人(先着順)

料 金 19歳以上:1,000円、18歳以下:無料

※別途、手数料がかかります。

申込み 専用申込みサイトで

問合せ ヒートファンクラブ事務局
(☎heat-fanclub@linkst.jp)

専用
申込み
サイト



と き	対戦相手	申込開始日 (12時から)
12月21日(日)	コベルコ神戸スティーラーズ	販売中
1月11日(日)	クボタスピアーズ船橋・東京ベイ	12月20日(土)
2月22日(日)	静岡ブルーレヴズ	1月31日(土)
5月 9日(土)	トヨタヴェルブリッツ	4月18日(土)

※キックオフ時間は未定です。



鈴鹿の魅力再発見!



#最高に住みやすいまち鈴鹿



魅力あふれる風景や取り組みがたくさんある鈴鹿。皆さんも、鈴鹿の「ここのスキ」がきっとあるはず。
このコーナーでは、鈴鹿市公式Instagramに掲載している記事を紹介し、鈴鹿の魅力をお届けします。

問合せ 総合政策課 ☎382-9038

Follow me



市公式Instagram



お気に入りの風景



神戸公園の紅葉

📍 神戸

紅葉が見頃を迎え、
落ち葉の絨毯が美しい



ススキと茶畑

📍 鈴峰地区

ススキ、茶畑、青空の
コントラストが素敵

イチ押しプロジェクト

スマートフォンやパソコンで、
いつでもどこでも本が読める
電子図書館がオープン



すすか
電子図書館



あの人のここのスキ!



～ 鈴鹿の朝日～

伊勢湾に面する本市では、水平線から昇る美しい朝日を望むことができます。本市出身で作家の中條ていさんは、若松の堤防から眺める朝の空がお好きだそうです。
元日、市内の海岸は初日の出を見に訪れる人で賑わいます。



ひと・まち・モータースポーツ

偉業! 鈴鹿市出身の下田丈選手が 日本人初のモトクロス世界チャンピオンに

アメリカを拠点に戦う鈴鹿市出身のモトクロスライダー下田丈選手(23歳 Honda HRC Progressive所属)が、「AMAスーパーモトクロス世界選手権」250ccクラスチャンピオンに輝きました。

同選手権は、AMA(アメリカモーターサイクル協会)が統括する「スーパークロス」(スタジアムなどに設置された人工コース)と「モトクロス」(自然の地形を生かしたコース)の各全米選手権シリーズ終了後に、それらの

ランキング上位者により全3戦で争われるモトクロス世界No.1決定戦です。

アメリカはモトクロスの本場で、ヨーロッパを主戦場とする「FIMモトクロス世界選手権」よりレベルが高いと言われ、そのチャンピオンがアメリカでの大会に挑戦するケースもあります。つまり、全米を制することは世界の頂点に立つことといっても過言ではありません。

5歳のころからモトクロスを始め、多くの勝利を重ねてきた下田選手。父の陽一さん(51歳)とともにアメリカでの挑戦を開始して13年目の偉業です。



▲優勝杯を掲げる下田丈選手

■中野能成 (鈴鹿モータースポーツ友の会 事務局)

広報すすか 2025年12月5日号 編集後記

キーボード



小学生の時、友達と喧嘩をしてしまい、「ごめんね」の一言が言えなかったことがあります。今思えば、謝ることが恥ずかしく、負けたような気がしていたのかもしれません。

家族からはいつも「相手の気持ちを考えることは大切なことだよ」と言われていましたが、すぐには素直になれず、気まずい時間を過ごしました。それでも、心のどこかでこのままでは嫌だという気持ち

が強くなり、勇気を出して友達に「ごめん」と伝え、仲直りしたときの嬉しさは、今でも覚えています。

人と人との関係で大切なのは「思いやる心」だと思います。忙しい日々の中では、自分のことで精一杯になりがちです。少し立ち止まって相手の気持ちに目を向ける、そんな小さな思いやりの積み重ねが、優しい社会をつくるのではないのでしょうか。(慎)



電子・音声版
広報すすか

■発行/鈴鹿市 〒513-8701 鈴鹿市神戸一丁目18番18号 ☎059-382-1100 (代表) 🌐 <https://www.city.suzuka.lg.jp/>
■編集/政策経営部情報政策課 ☎059-382-9036 ☎059-382-2219 📧 johoseisaku@city.suzuka.lg.jp
■印刷・制作/有限会社三鈴印刷 ☎059-378-9304 ☎059-378-1843

QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
この冊子は資源ごみの「新聞」に分別してください。